

正しい運転操作

エンジンのかけかた

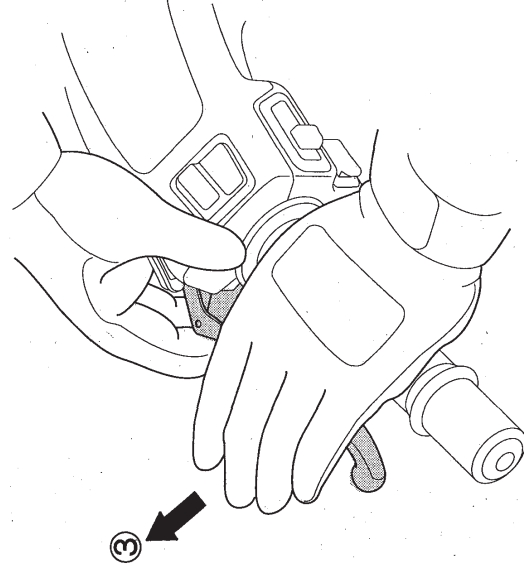
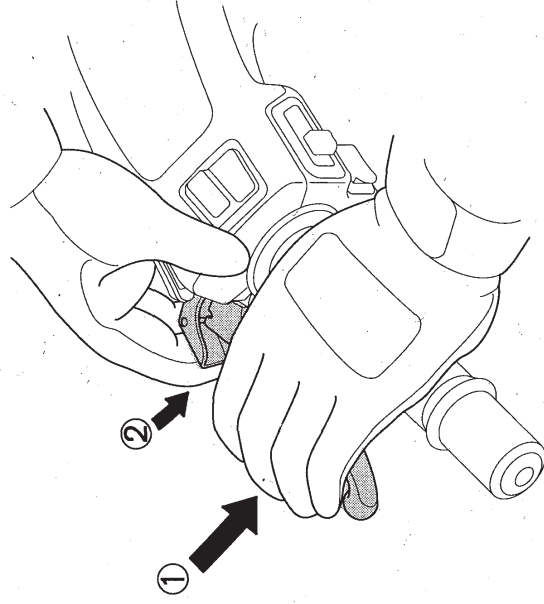
排気ガスには、一酸化炭素などの有害な成分が含まれています。エンジンは、風通しの良い場所にかけてください。

エンジン始動は、29 - 31 ページの「始動手順」に従って行ってください。

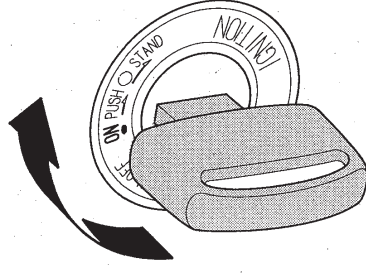
- エンジンをかける前に、オイル、ガソリンなどの点検をしましたか。必ず点検を行ってください。(日常点検は、40ページ参照)
 - エンジンをかけるときは、必ずメインスタンドを立ててください。
 - 急な飛び出しを防ぐために始動時は、必ずブレーキロックレバーをかけ、後輪をロックしてください。
- 後輪ブレーキの調整が正しく行われていないとロックできません。

《始動手順》

①ブレーキロックレバーをかけ、後輪をロックします。(25 ページ参照)



②メインスイッチを“ON”にします。



知 識

- メインスイッチのキーを“ON”にしたとき、オイル残量警告灯が点灯した場合は、オイルが少なくなっているのので、できるだけ早目にオイルを補給してください。